



虎門中央法律事務所

TORANOMON CHUO LAW FIRM

第80期司法修習予定者向け
事務所説明会



プログラム

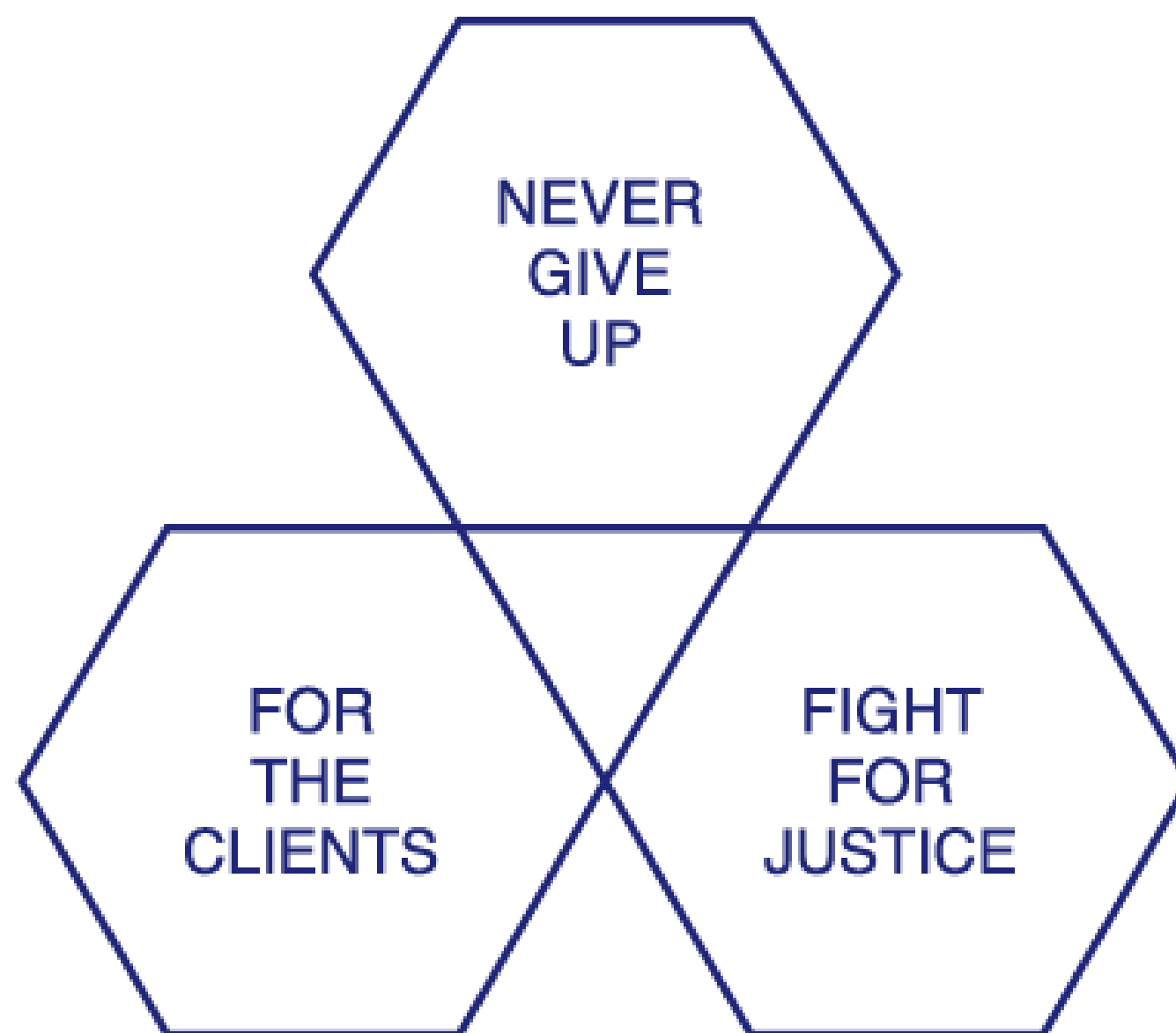
- 事務所概要のご説明
- 代表弁護士より皆様へメッセージ
- 質疑応答
- 今後の選考について

1-1 事務所理念

経済のリーガルパートナー

- 企業危機管理・企業コンプライアンスの確立
- 幅広いリーガルサービスの提供

1-2 当事務所のポリシー



2-1 業務体制

所員構成

- 弁護士：45名
 - ▲ 任期付公務員のため
登録抹消中のもの含む
- 中国弁護士：4名
- 法務スタッフ：31名
(2026年7月現在)

グループ制

- 弁護士：7～8名
 - 法務スタッフ：3～5名
(現在6グループ)
- 修習期のバランス等を
考慮した構成

柔軟な体制

- グループ対応のほか、
業務内容に応じて
グループの枠に
とられない
柔軟な体制

2-2 所属弁護士①

代表弁護士

- 今井 和男（35期）

パートナー弁護士

- 山名 学（30期）
（元名古屋高等裁判所長官・元司法研修所長）
- 大鷹 一郎（35期）
（前知的財産高等裁判所長）
- 外19名（40期台2名・50期台7名・60期台10名）

2-2 所属弁護士②

アソシエイト弁護士

- 21名（60期台2名・70期台19名）
（※出向中及び任期付き公務員含む）

客員弁護士

- 田村 正博
（警察大学校名誉教授・京都産業大学名誉教授）
- 中村 明
（元最高検検事・元岐阜地検検事正・元東京地検特捜部検事・元公証人）

3-1 主な顧問先の業種

金融機関

- 銀行
（都市銀行・地方銀行）
- ノンバンク
- 生命保険会社
- リース会社
- クレジット・信販会社
- 債権回収会社（サービサー）
- 信用保険会社

等

事業会社

- 商社
- 製造会社
- 自動車設計・販売会社
- ホテル
- アミューズメント会社
- 不動産会社
- 運送会社
- 食品会社
- 建設会社
- 冠婚葬祭会社

等

3-2 取扱業務

■ 主な取扱業務（企業法務・金融法務が軸）

- 訴訟、執行、保全
- M & A、企業再編
法務デュー・ディリジェンス
- 株主総会指導
- 企業危機管理、企業コンプライアンス
- ファイナンス、資産流動化・証券化
- 債権管理・回収
- 事業再生、倒産処理
- 知的財産
- 渉外案件
- 労働事件（主に使用者側）
- 不動産法務
- 家事・相続案件
- その他民事事件
- 刑事事件

3-3 知財チームの業務・活動

コンセプト

- スタートアップ等の新規事業の発展の段階、出願・権利化の段階、係争段階（ライセンス交渉、訴訟等）を通じて、広く知財一般について、ワンストップサービスを提供する
- 7名の弁護士が所属し、うち6名が弁理士登録

業務内容

- 特許権侵害訴訟における代理業務
- 特許出願に関するアドバイス
- 商標登録に対する異議申立事件の代理業務
- 特許権侵害訴訟等に関するセカンドオピニオンの提供
- クロスボーダーにおける知財関連アドバイス
- 各種企業、団体における知的財産権取扱規程、職務発明規程、ライセンス契約等のレビュー業務

3-4 海外展開

◆ 顧客が海外で事業展開→法的サポートの必要性

- 言語の壁、法制度・慣習の違い
- 現地事務所との橋渡し、共同しての案件の取組

主な取り組み

- 海外事務所との提携、相互協力関係
- 案件対応
 - 英文契約書、現地物件売買、海外支店設置、
労働案件、現地の資産調査、DDレポート作成 等
- 留学、海外駐在 （後述）

3-5 提携事務所

■ 安理律師事務所（ANLI PARTNERS）

- 2014年12月、外国法共同事業を開始。
- 中国内外のクライアントからの信頼を獲得
- 多くのクライアントと10年以上にわたる協力関係を維持
- 陳子源中国弁護士・外国法事務弁護士、殷宏亮中国弁護士・外国法事務弁護士、王一天中国弁護士、熊慧敏中国弁護士が当事務所に駐在
- 中国での案件について、一体となって業務を推進

他にも世界各国の法律事務所と提携

- 香港：CFN法律事務所
- 台湾：有澤法律事務所
- 韓国：法務法人オルンハヌル
- フランス：FERAL弁護士事務所

3-6 留学・海外研修等

留学先（過去の留学先を含む）

- Georgetown University Law Center (LLM)
- Duke University(LLM)
- University of California, Berkeley(LLM)
- London Business School

(Sloan Masters in Leadership and Strategy)

⇒ ニューヨーク州やカリフォルニア州の司法試験に合格。

海外駐在・勤務等

- CFN法律事務所に過去 2 名、各々約 1 年間駐在
- 司法試験合格後、海外企業や海外法律事務所での勤務

3-7 出向

民間企業

- 7月現在、企業に6名（うち4名常勤）
出向開始当初概ね入所3～6年目の弁護士・期間は2年程度を予定
- ▼主な出向先
銀行、信販会社、不動産会社、製造業、投資運用会社

任期付公務員

- 7月現在、金融庁に2名、公正取引委員会に1名 出向中
概ね入所3～7年目から開始・期間は2年程度を予定

4 若手弁護士の日

1日のスケジュール

9:30	出勤・メール確認
10:00	顧問先会社からのご相談（1H）
11:30	裁判期日（web期日）
11:50	昼食
13:00	裁判経過報告書を作成
13:30	電話対応（法律相談等）
14:00	法律相談への回答・契約書レビュー（メール）
17:00	所内打合せ
18:00	リサーチ・起案
21:00	帰宅

5 新人育成体制①

■ 入所時研修

- 入所～約 1 週間
- パートナー弁護士全員から
⇒ 各種実務講義
- スタッフから
⇒ 事務所環境についての説明

■ 各グループにおいて

- グループ内弁護士1名が、
新人弁護士の指導担当として
相談に乗る。
- 担当案件を割り振り、指導。
⇒ 打合せの同席
作成書面等の確認
アドバイス等

■ 人事委員会によるフォロー

- 人事委員会が
新人弁護士一人一人と
定期的に面談・ヒアリング

5 新人育成体制②

■ 新人弁護士業務レポートの共有

- 入所～12月まで
- 自身の1週間の業務内容等をまとめ、
所内で共有
- 目的：担当業務の把握、成長度合の確認等

■ 新人弁護士ミーティング

- パートナー弁護士とアソシエイト弁護士が
1名ずつ参加して月1回開催
担当した案件の報告、疑問点等の解消を行う
- パートナー弁護士やアソシエイト弁護士からは
過去の経験や知見などを共有
- 懇親会

6 所内交流

■ 定期行事

- 4月初旬 新入所員歓迎会
- 7月末 暑気払い
- 12月中旬 忘年会
- 12月末 納会

■ その他交流イベント

- グループ会
- 事務所旅行
(上海、沖縄、伊勢、群馬、北海道等)
- 所内サークル (卓球・ゴルフ等)

7-1 情報発信等

虎中セミナー、プライベート・セミナーの開催 等

「TORACHU TIMES」の発行（臨時配信あり）

事務所だよりの発行（年1回、1月発行）

クライアントへの配信



7-2 執筆・講演

執筆活動

金融機関の法務対策 6500講 第Ⅴ巻 担保編（一般社団法人金融財政事情研究会）（共著）

2026年

その他多数ございます。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.torachu.com/publications/book/2026/>

各種講演・セミナー講師

多数実施しておりますので、詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.torachu.com/seminar/2026/>

8 所内写真

エントランス



応接室



8 所内写真

執務スペース（弁護士）



図書室



9 今後の選考について

応募受付期間

2026年8月3日（月）より応募受付を開始いたします。

第1期：2026年8月17日（月）提出書類必着

第2期：2026年8月30日（日）提出書類必着

（※1期で募集を締め切らせていただく場合がございます。）

必要書類

- ① エントリーシート
- ② ロースクールの成績証明書写し
- ③ 予備試験の成績証明書写し
- ④ 短答試験の成績通知書

お問い合わせ先

虎門中央法律事務所

人事研修チーム宛

メール：jinji@torachu.com

電話：03-3591-3281



虎門中央法律事務所

TORANOMON CHUO LAW FIRM

本日はご参加いただきまして
ありがとうございました